

## 質問書に対する回答

### 件名)首都圏中央連絡自動車道 牛久高架橋(下部工)工事

No.	質問箇所	質問事項	質問回答
1	全般	本工事の積算上の工種区分は、橋梁下部で宜しいでしょうか。ご教示下さい。	積算上の工種区分は、土木工事積算基準に基づき、貴社でご判断願います。
2	特記仕様書P13 現場環境改善	現場環境改善の記載が有りますが、土木工事積算基準P2-31に基づき算定し、計上でしょうか。ご教示下さい。	そのとおりお考えください。
3	特記仕様書P14 構造物堀削普通部	まみ穴ストックヤードにおける埋戻し用土砂の土質区分はどの様な区分でしょうか。ご教示下さい。	本工事の掘削土による埋め戻しを想定しています。 なお、掘削土の土質区分は閲覧資料から確認可能です(土砂B、C、E)。
4	特記仕様書P15 構造物堀削特殊部	まみ穴ストックヤードにおける埋戻し用土砂の土質区分はどの様な区分でしょうか。ご教示下さい。	本工事の掘削土による埋め戻しを想定しています。 なお、掘削土の土質区分は閲覧資料から確認可能です(土砂B、C、E)。
5	特記仕様書P16 構造物堀削特殊部	①鋼矢板等がリースとの記載がありますが、各々の仮設材リース期間をご教示下さい。 ②仮設材の転用をお考えでしょうか。またその方法をご教示下さい。 ③引抜きは電動バイブロハンマ工法で宜しいでしょうか。ご教示下さい。	①②貴社の施工計画に基づき、お考えください。 ③特記仕様書22-2-1(2)に記載のとおりです。
6	下部工図 345/381～381/381 仮設構造物	仮設材数量表の頭部連結部材は生材との記載がありますが、 ①部材は中古または新材のどちらでしょうか。 ②撤去後の部材はスクラップまたは資材置き場への運搬でしょうか。 ③設置時の隅肉溶接費用および撤去時のガス切断費を計上されていますでしょうか。ご教示下さい。	①貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。 ②残存物件として資材置き場への運搬を予定している対象は特記仕様書15-1に示すとおりです。それ以外の部材については、資材置き場への運搬以外の方法でお考えください。 ③設計図面(仮設構造物計画図)をご参照のうえ、貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。
7	下部工図 359/381他 仮設構造物	仮設材数量表の腹起し、火打ち等はmm単位の長さの記載がありますが、鋼製山留材(既製品)でお考えでしょうか。ご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、お考えください。

## 質問書に対する回答

### 件名)首都圏中央連絡自動車道 牛久高架橋(下部工)工事

No.	質問箇所	質問事項	質問回答
8	下部工図 294/381～344/381 場所打ち杭配筋図	杭フープ筋の突合わせ圧接の工事費は業者見積でしょうか。ご教示下さい。	杭フープ筋の継手について、正しくはガス圧接となります。なお、上記については交付図書を訂正いたします。
9	下部工図 3/381・5/381 数量総括表	数量総括表(2)13行目の鉄筋D16～D25の摘要欄にガス圧接継手と記載がありますが、突合わせ溶接継手ではないでしょうか。ご教示下さい。	数量総括表に記載のとおり、ガス圧接継手としてお考えください。
10	特記仕様書P22 仮排水工	①仮設排水工は設置のみで撤去は無いと考えて宜しいでしょうか。 ②仮設足場材料も新品購入品と考えて宜しいでしょうか。ご教示ください。	①特記仕様書22-10に記載のとおり設置のみとお考えください。 ②貴社の施工計画に基づき、お考えください。
11	付帯工図 33/108～50/108 仮設構造物工	仮設構造物工詳細図の材料表に記載の無い高密度ポリエチレン管(二重構造)敷設に必要な、T字管や90°エルボ、45°エルボやジョイント類の付属品の材料費は計上はされていますか。ご教示下さい。	特記仕様書22-10(6)支払 に示すとおりです。
12	特記仕様書P25 列車見張員	列車見張員Aは業者見積採用で計上でしょうか。ご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。
13	付帯工図 46/108～49/108 仮設構造物工詳細図	材料表の足場板200×4000は鋼製の市販品がありませんので合板足場板(200×4000)で計画されているのでしょうか。足場板は中古品、新品のどちらで計画されているのでしょうか。ご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、お考えください。
14	付帯工図 46/108～49/108 仮設構造物工詳細図	材料表の摘要欄に打込み用とありますが、打込み用単管パイプは先端が加工されている単管パイプ(くい丸 L=1.1m)のことでしょうか。または通常の単管パイプ(L=1.0m)を打込むだけのことでしょうか。ご教示下さい。	設計図面に記載のとおり、単管パイプ(L=1.0m)としてお考えください。

## 質問書に対する回答

### 件名)首都圏中央連絡自動車道 牛久高架橋(下部工)工事

No.	質問箇所	質問事項	質問回答
15	特記仕様書 22-10 仮設排水工	摘要欄に購入品とありますので、仮設排水工ポンプ排水工のポンプも購入品とお考えでしょうか。ご教示下さい。	そのとおりお考えください。
16	特記仕様書 22-14 流動化処理土工	流動化処理土の調達地域等はどちらで計画されているのでしょうか。ご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、お考えください。
17	付帯工図 104/108 交通保安要員配置位置図(1)  特記仕様書 16-2 交通保安員の配置	番号①の交通誘導警備員の配置場所は令和4年2月から土運搬・資機材運搬時に交通誘導警備員を配置することになっていますので、それまでは牛久工事で配置するのでしょうか。また、土運搬時に使用することになっていますので、P1橋脚からP18橋脚までの構造物堀削時の瑞穴ストックヤードからの復路で使用する計画でしょうか。ご教示下さい。	番号①の交通誘導警備員の配置場所について、令和4年2月までの期間においては、別途工事による交通誘導警備員の配置を予定しております。 また、P1～P18橋脚までの構造物堀削時の瑞穴ストックヤードからの復路で使用するとお考えください。
18	下部工図 1/381  特記仕様書 13-1 工事用道路の指定	特記仕様書13-1 工事用道路の指定で番号⑤県道牛久塚線の延長が2,400mになっていますが、ひたちの東交差点から東瑞穴までは2,400mで、つくば市道2級43号線までは3,000mではないでしょうか。ご教示下さい。	そのとおりお考えください。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。
19	施工地域による補正	施工地域による補正は補正なしでしょうか。ご教示下さい。	特記仕様書1-5に記載のとおりです。
20	数量総括表(3)	構造物堀削 特殊部P47の数量が401m <sup>3</sup> ですが、閲覧資料の数量総括表では土砂I陸上27.1m <sup>3</sup> 、土砂I水中340.9m <sup>3</sup> 、土砂II水中189.8m <sup>3</sup> 、合計557.8m <sup>3</sup> となっています。総括表、閲覧資料のどちらが正しいのでしょうか。 401m <sup>3</sup> が正しい場合は種別と数量をご教示下さい。	数量総括表(3)に記載の401m <sup>3</sup> を正とお考えください。 土砂I水中211.2m <sup>3</sup> 、土砂II水中189.8m <sup>3</sup> となります。

## 質問書に対する回答

### 件名)首都圏中央連絡自動車道 牛久高架橋(下部工)工事

No.	質問箇所	質問事項	質問回答
21	単価表 番号65 特-(1)	基盤整備工Aで撤去する堤体盛土、築堤盛土の土質区分を ご教示下さい。	土砂A相当としてお考えください。
22	機械式定着鉄筋	機械式定着鉄筋は工場での加工が必要ですが、工場から現 場までの運搬費はどのようにお考えでしょうか。ご教示下さ い。	共通仕様書8-4-7支払 に示すとおりです。
23	単価表 番号66～番号71 番号74	付帯工設計図20/108～45/108に※堀削による発生土は、は ねつけとするとありますが、付帯工設計図32/108構造物堀 削の記載がありません。堀削が必要な場合は堀削数量をご 教示下さい。	構造物撤去詳細図に記載の「Ds-PuL-0.24-0.24」の掘削数 量は0.5m <sup>3</sup> 、「Ds-PuL(KUS)-0.30-0.30」の掘削数量は0.7m <sup>3</sup> です。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。
24	特記仕様書 23-2 監督員詰所	特記仕様書に着工後直ちに監督員の承諾する場所に、10m 2程度の監督員詰所を設置するものとありますので、借地費 も計上すると考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	監督員詰所の設置場所についての指定はありませんので、 貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。
25	特記仕様書 22-5-1 構造物用コンクリート	単価表の項目B2-1のセメントの種類が普通ポルトランドセメ ントと高炉セメントの2種類ありますが、本工事ではどちらの セメントを使用するのでしょうか。ご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、お考えください。
26	特記仕様書 22-10 仮設排水工	ポンプ排水工で使用するホースはビニールサクションホー ス、塩ビ送水ホースのどちらで計画されているのでしょうか。 ご教示下さい。	ビニールサクションホースで計画しています。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。
27	特記仕様書 18-2 建設副産物の活用等	コンクリート塊の再資源化施設の名称が(株)つくば資源セン ターとなっていますが、有限会社つくば資源センターでないで しょうか。ご教示下さい。	有限会社つくば資源センターです。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。
28	付帯工設計図 46/108～49/108	高密度ポリエチレン管の架台には昇降設備が必要かと思 いますが、設計図には昇降設備の明示がありません。昇降設 備は別途設計変更の対象でしょうか。ご教示下さい。	関連する法令等に基づき必要となる昇降設備の設置に要す る費用は、関連する単価項目に含まれています。したがって 設計変更の対象とはなりません。

## 質問書に対する回答

### 件名)首都圏中央連絡自動車道 牛久高架橋(下部工)工事

No.	質問箇所	質問事項	質問回答
29	付帯工設計図 5/108	仮設構台工数数量表の覆工版の単位質量が368kg/枚となっていますので、覆工版は従来型(T-20)すべり止めなしでしょうか。ご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、お考えください。
30	付帯工設計図 4/108	支持杭の継手は材料のみ計上するのでしょうか。工場での加工費・運搬費も計上するのでしょうか。ご教示下さい。	特記仕様書22-13(5)支払に示すとおりです。
31	付帯工設計図 4/108	支持杭継手のPLは中古品・新品のどちらでしょうか。ご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。
32	付帯工設計図 4/108	支持杭継手部詳細図のボルトF10T M22の長さの記載がありませんので、ボルトの長さをご教示下さい。	長さは90mm及び75mmになります。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。
33	付帯工設計図 4/108	支持杭継手部詳細図に※支持杭1本あたり継手2箇所と記載があります。支持杭長L=30m、L=29m、L=28.5mですので継手が2箇所ですと鋼材運搬費は割増しになると思います。仮設構台工の支持杭の運搬費は割増しを考慮しているのでしょうか。ご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、必要な費用を計上願います。
34	付帯工設計図 18/108	構造物取壊し工詳細図(1)Ds-PuL-3.00-2.10取壊しでコンクリートカッター-t=150は別途計上になっていますので、本工事ではコンクリートカッターによる切断は計上しないと考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	コンクリーカッターによる切断は本工事に含まれるため、費用を計上してください。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。
35	付帯工設計図 32/108	P-Bx-0.30-0.30撤去とP-Bx-0.60-0.60撤去の堀削数量が12.9m <sup>3</sup> と同じ数量ですが同じ堀削数量と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	そのとおりお考えください。 埋設深さに応じた堀削数量を示しております。